学校教育目標「豊かな心と　確かな学力　つながりあう学校」

庄内西小学校だより No.3

令和４年（2022 年）５月１１日発行　　　校長　西口肇子

カラー版は『http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/』でご覧ください。

音楽あふれる明るい学校に・・

どのクラスも８:30までに集合できています。

庄内西小学校では、毎月１日（休みの場合は２日か３日）に全校朝会を行っています。校長の話の他に、生活目標や学習目標についての説明があったり、各委員会からのお願いや報告があったりもします。それに加えて、今年は、朝会の最後にみんなで歌を歌うことにしました。今月の歌は『小さな世界』です。子どもたちの、元気な歌声が体育館に響き、朝から、とても爽やかな気分になれました。

１ 世界中　誰だって
　ほほえめば　仲良しさ
　みんな輪になり　手をつなごう
　小さな　世界

３ 世界中　誰でもが
　自由を　もとめる
　その叫びが　こだまする
　小さな　世界

※世界は　せまい
　世界は　おなじ
　世界は　まるい
　ただ　ひとつ

音楽大好き　福田先生です。

音楽には、人を癒したり勇気づけたりする不思議な力があります。今年の「庄西」は『音楽あふれる明るい学校』を目指します。

５月　学習目標
相手の話に あいづちを うとう。

小田先生からは５月の学習目標についてお話がありました。教室にも掲示しているので、意識してほしいですね。

計画委員から､生活目標について話がありました。５月の生活目標は『元気にあいさつをしよう』です。

挨拶(あいさつ)とは・・

「あいさつ」を漢字で書くと「挨拶」です。「挨（あい）」には「ひらく・押す」という意味があり、「拶（さつ）」には「迫る・近づく」という意味があります。もともとは禅宗の修行法の一つといわれる禅問答の「一挨一拶（いちあいいっさつ）」から来た言葉とされていますが、現在では、「挨拶」は「自分の心をひらいて相手の心に迫る」という意味で使われているようです。
「挨拶をする」ということは「あなたと仲良くしようと思っています」という心を伝えることであり、逆に「挨拶をしない」というのは「心を閉ざして関わりを断っている」ということになるのだと思います。
人間関係を築くきっかけとなる挨拶。大切にしたいものです。

≪全校朝会のお話≫
今日は「あいさつ」についてお話をします。私は、朝、大島門側の横断歩道と庄本門に一日おきに立って、皆さんが登校するのを見守っているのですが、たくさんの人があいさつをしてくれるのでとてもうれしい気持ちになります。
中には、自分から「校長先生、おはようございます！」と元気よく言ってくれる人もいて、その時はもっとうれしいです。だけど、反対に「おはよう」と声をかけても、返事をしてくれない人もいて、その時は「しんどいのかなあ」「朝から嫌なことがあったのかなあ」「何か怒っているのかなあ」と心配になります。
「あいさつ運動」をしている計画委員の人たちは、大きな声で元気よくあいさつをしているので、みなさんもまねをしてほしいなぁと思います。
入学式でもお話しましたが「あいさつ」は人を元気にしたり、人と人を仲良くしたりする「魔法の言葉」です。
合言葉があるので覚えてくださいね。
（２年生以上の人は覚えているかな・・）
【あ】明るく
【い】いつでも
【さ】先に（あいてより）
【つ】続けよう

先生やおともだちだけでなく、おうちの人、地域の方にもしっかりあいさつのできるみなさんでいてください。

ちょっと　いい話

トイレをはじめ、学校の中をきれいにお掃除したり消毒したりしてくださっているスクールサポートスタッフの山田さんがこんなことを言っておられました。「校長先生、とってもうれしいことがあるんです。私がトイレ掃除をしていると『いつもきれいにしてくれてありがとうございます。』って声をかけてくれる子がいるんです。一人や二人じゃないんです。それから、廊下で会ったら、ちゃんと挨拶をしてくれる子もいっぱいいます。本当に素晴らしい学校ですね。」